

い

編集発行：池田市議会
住所：大阪府
池田市城南
1丁目1番1号
郵便番号：563-8666
TEL：072-752-1111
FAX：072-753-5414
[http://www.city.ikeda.
osaka.jp/](http://www.city.ikeda.osaka.jp/)

いけだ
No.136
だ

いけだ市議会だより

平成26年(2014年)1月1日



服部緑地乗馬センターにて(ポニー)

新年のごあいさつ	2
議長・副議長、各会派	
委員会レポート	4
平成24年度 各会計決算審査	
やまばと	6

いけだ市議会だよりは再生紙を使用しています。



謹賀新年



議長
木下克重



副議長
前田敏



新年あけましておめでとございませう。
市民の皆様には、穏やかな希望あふれる新年をお迎えのこととお慶び
申しあげます。

さて、昨年は、東京が1964年（昭和39年）以来56年ぶり2回目と
なる2020年（平成32年）の夏季オリンピック開催都市に決定とい
う明るいニュースに、わが国は歓喜の渦に包まれました。

一方、7月の山口・島根両県での豪雨、9月の台風第18号による気象
特別警報の発令、10月の伊豆大島での記録的豪雨など異常気象が続き、
日頃からの自然災害に対する防災・減災の備えの大切さを改めて実感し
た一年でもありました。

福島第一原子力発電所事故は未だ収束しておらず、また、国の借金も
1兆円の大台を突破するなど、現在から将来にわたる中・長期的な不
安要因を抱えたままです。

本市の状況に目を移しますと、平成24年度的一般会計決算において12
年連続の黒字決算となりましたが、一時的な歳入の増加によるもので、
根本的に好転したとはいえ、依然として厳しい財政状況にあり、池田
市行財政改革推進プランに基づいて、臨時的な財源に依存しない財政構
造を目指しているところです。

私も市議会といたしましては、このような状況の中、安全・安心で
笑顔があふれる「人・自然・文化の調和するまち」を目標とする池田市
において、英知を結集して議決機関としての権能を最大限に発揮してい
きたいと考えております。

どうか市民の皆様におかれましては市並びに市議会に対し、より一層
のご支援、ご協力を賜りますようお願いいたしますとともに、本年も、
皆様にとり幸多い年となりますよう祈念し、新年の挨拶といたします。

公明党議員団

皆様方におかれましては爽やか
な新春をお迎えの事と存じます。

昼の十二時を正午と言うのは、「午（うま）の刻」が由来とされ
ていますが、お昼間の太陽のよう
に、今年も明るく元気な一年であ
りますようお願い申し上げます。

私たちが公明党議員団も、さらに
地域に入って、皆さま方とともに
いろいろな問題や課題の解決に取
り組んで参りますので、ご指導の
程よろしくお願い申し上げます。



木ノ平恵子



吉本 光夫



多田 隆一



馬坂 哲平

まちの見張り番議員団

池田十万人市民の皆様には安心安
全を求め新年をお迎えのことと存
じます。まちづくりの在り方や市
民生活上など諸問題を我が市政
報告会で市民の声を吸収し議会で
議論します。私たちは行政改革を
基に「信頼回復と活力あるまちの
再生」に努力して参ります。一層
のご理解とご協力をお願いします。



中西 昭夫



安黒 善雄



山口 勝平

議員の年賀状・暑中見舞い・寄付行為は、法律で禁止されています。
また、祝電・弔電についても、申し合わせにより自粛しています。
市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



民社・友愛議員団

輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。我が会派は、自由・公正・友愛の精神で、地域住民と話し、その声を市政に結び付けていきたい。皆様にとり、本年がよい年でありますように。



前田 敏 内藤 勝

日本共産党議員団

新年あけましておめでとうございます。

消費増税ノ一、原発再稼働許さない、平和憲法を守ろうの声が党派を超えて広がる中、新しい年を迎えました。市民の声を議会に届け、市政をチェックしてがんばる日本共産党一、本年もよろしく

お願いいたします。



藤原美知子 難波 進



山元 建

無所属

新教育・文化・健康・環境都市池田の再生のため、力いっぱいがんばります。

あけましておめでとうございます。本年も皆様にとって幸多い年になります様ご祈念申し上げます。



浜地慎一郎



辻 隆児

市民クラブ議員団

新年あけましておめでとうございます。

国は消費増税に伴い安心して暮らす社会保障制度への再構築に大きく舵を取っていかうとしています。二六年度は、皆様から負託を受けた最終年度になりますが、私たち市民クラブは市民一人ひとりが安心して安全な暮らしが出来るようこの三年間を見つめ、果実多い二六年度にしていきたいと思います。よろしくお願いたします。



渡邊 千芳 松本 眞



川西 二郎 山田 正司

自民同友会議員団

新年あけましておめでとうございます。

さて、安倍政権が誕生して1年経過し、デフレからの脱却、景気も徐々に回復してきましたが、更なる金融・財政改革を断行しなければならぬ重要な年であります。私たち議員団も、初心にかえり、市民の立場にたった行政改革を推進し、安心安全な池田を目指して頑張りますので、本年もよろしくお願申し上げます。



細井 馨 木下 克重



小林 義典 秦 寛房実

委員会 レポート



平成24年度各会計決算審査
9月定例会で常任委員会に審査付託した平成24年度の各会計決算について、議会閉会中に各委員会を開催し、審査しました。
12月4日の本会議で、各委員長が審査の結果報告を行い、それぞれ委員長報告通り認定しました。
各委員会での審査の主な内容は、次のとおりです。

総務委員会

10月31日
開催

**人事評価制度を実施して
配慮した点などは**

〔一般会計〕

問 平成24年度実施の人事評価制度で評価を勤勉手当に反映させたことで配慮した点や評価が低かった職員に対するフォローアップ体制について問う。

**人事評価実施後の
フォローアップ体制を充実**

答 平成24年度上半期実施の人事評価では、課長級以上の職員を対象に12月の勤勉手当に反映し、平成24年度下半期については、医療職を除く全職員を対象に実施した。しかし、次・課長級以上以外の職員に関しては各部署で評価にばらつきがあったため、平成25年6月の勤勉手当への反映は見送り、平成25年度上半期実施の人事評価に向けてはばらつきを改善するため、課長級職員を中心に本制度の主旨について研修を実施し、評価基準の再認識を徹底した。

また、人事評価の評価が低かった職員に対しては、フォローアップとしてOJTによる育成指導及び特別研修の受講を課すとともに、

定期的な面談を実施し、次期の人事評価でフォローアップの効果も測定したいと考えている。

**平成26年度地域分権に係る
予算提案額の減額内容は**

〔一般会計〕

問 平成26年度に向けて地域分権に係る予算の提案額の削減を判断した理由は。

また、市内11全ての地域コミュニティ推進協議会に対して一律に減額するのか見解を問う。

**1協議会につき
基本額を500万円に減額**

答 地域分権制度設立当初は、予算提案額の総額が個人市民税の1パーセント以内となっていたが、制度の醸成に伴い、個人市民税の概ね1パーセント、つまり1協議会につき約900万円と拡大してきた。しかし、協議会によっては予算提案限度額を使い切ることが出来ずに、中・長期事業の展開も明確でない中、残額を地域分権推進基金へ無条件に積み立てる事例があったため、基本額を1協議会につき従来の800万円から500万円に減額することとした。

また、地域の力が認められ特筆すべき事業を行っている協議会に対しては、予算提案限度額に

200万円を上限に上積みすることにした。

文教病院委員会

10月25日
開催

**平成24年度決算において
償却前黒字となった理由は
償却前黒字となった理由は**

〔病院事業会計〕

問 病院事業会計では、平成24年度決算においても償却前黒字を確保することができたが、その要因をどのように分析しているか問う。

**年間の新入院患者数の
増加などが原因**

答 償却前黒字の要因として、入院部門の内的要因としては、入院期間の見直し等により、平均在院日数が縮減し、年間の新入院患者数が増加したこと、一方、外的要因としては手術料を中心とした診療報酬の改定により、患者一人当たりの診療単価が増加したことが挙げられる。

また、外来部門においては紹介率や逆紹介率が上昇し、地域医療支援病院としての効果が表われたことが考えられる。

さらに、費用面では給与費を約3億円縮減した効果とを考えている。

中学校給食にデリバリー方式を導入する理由は

〈一般会計〉

問 デリバリー方式による中学校給食の導入については、過去の試行においても良い評価を得ておらず、大阪市内でも中学校給食は芳しくないという聞きが、デリバリー方式が最善策と考えているのか。

保護者の要望などもふまえ実施

答 学校給食は、小・中学校共に自校方式での運営が理想であるが、中学校においては少しでも早く給食実施を願う保護者の要望や経費面を検討する中で、5中学校一斉に実施していきたいと考えている。

厚生委員会

10月24日
開催

**保険料軽減の法定外繰入
市独自の予算措置は**

〈国民健康保険特別会計〉

問 一時期、一般会計から国保会計へ保険料軽減のために法定外繰入金、約3千万円が予算化されていたが、これは時限的な措置であったのか。

また、低所得加入者が年々増加する中、今後このような市独自の

繰入金の予算措置を考えていないのか。

**財政状況等を鑑み
慎重な取り扱いが必要**

答 一般会計からの繰入金は、税を原資として国保会計に投入するものであり、全市民に対する国保加入者数の割合や財政状況を鑑みて慎重に取り扱わねばならないと考えている。

また一方、昨年、国においては、社会保障と税の一体改革のなかで、市町村国保に2200億円程度の財源を投入するという考え方が示されており、今後とも、国の動向を見守りながら対応していきたいと考えている。

**いけだつながりシートの
具体的な内容と取り組みは**

〈一般会計〉

問 新規事業である発達支援システム構築事業において作成されたいけだつながりシートの具体的な内容と取り組みについて、また、その管理方法とあわせて、発達障がいのある子どもや、その家族をサポートする取り組みを問う。

**発達支援システムにおける
ツールとして作成**

答 池田市では、発達障害者支援

法をふまえ、発達支援システムにおいて、幼児期の早期発見から学齢期、就労に至るまでの一貫した切れ目の無い支援を行う仕組みづくりに取り組んでおり、いけだつながりシートは、その中のツールとして作成したものである。

シートに本人の成長・発達に関する情報や支援内容を記録していくことで、就学などでの支援機関等の変更の度に障がいの状況などを説明することが不要となるほか、保健・医療・福祉等の各関係機関で情報を共有することが可能となるものである。

シートは原則として保護者が原本を保管し、支援機関に持参する形をとるが、希望があれば発達支援課においてデータのバックアップを行うものである。

また、保護者に対するサポートとしては、発達支援課や各関係機関における相談のほか、保護者向けの研修会や講演会も企画しているところである。

**任期付職員の配置による
業務への影響は**

〈一般会計〉

問 本決算の児童福祉総務費の給与費に關し、退職した正職員の代わりに任期付職員が配置されているが、どの部署に配置されたのか。また、子育てや教育といった分野に、継続性の無い職員を配置することに問題は無いのかを問う。

**熱意を持って
職務に当たっている**

答 当該任期付職員に關しては、保育士として採用し、保育所に配置しているが、採用された職員は皆、熱意を持って職務に当たっており、任期付であるか否かは問題では無いと考える。

また、行財政改革の中で各部署の人員を削減しており、例えば緑丘保育所の民営化を実施することで、正職員を他の公立保育所に配置し、充足させることができるものと考えている。



土木消防委員会

10月22日
開催

今後の水道事業の 経営方針は

〈水道事業会計〉

問 少子高齢化に伴う給水人口の減少や節水機器の普及及び節水意識の高揚によって水需要が減少傾向にあり、当面給水収益の増加は見込めない状況である。

答 また水道施設の老朽化により、多くの機能更新が必要となるなど経営環境が厳しくなることが予想される中、本決算を踏まえて今後水道事業としてどのような経営方針を取るのか。

水道料金の改定や 計画的な施設の機能更新を実施

答 平成25年度には、水道料金の改定を行い、使用水量の増加に伴って単価が高くなる逓増制の料金体系を見直すことにより、大口使用者の収益に依存する体質を改め、負担の公平性を図ったところである。

また、引き続き安全な水を安定的に供給し続けるため、施設整備計画に基づき、平成23年度より12年間で90億円の経費をかけて計画的に機能更新を進めているところ

街路灯LED化の 進捗状況は

〈一般会計〉

問 街路灯LED化事業の進捗状況と今後の予定及びLED化による効果を問う。

順次LED化を 進めている

答 平成24年度から平成25年度にかけて市内の20ワットの街路灯のLED化はすべて完了しており、20ワット以上の街路灯についても順次進めていく予定である。なお、次年度から2力年をかけて40ワットの街路灯のLED化を予定している。

また、LED化に伴う効果については、長寿命化による球替え等の修繕代及び低消費電力による電気の削減が可能になるところである。

防火対象物に対する 立入検査の指導内容は

〈一般会計〉

問 近年、消防活動が多様化してきており、その中でも予防、特に防火対象物の立入検査が重要であると考え、立入検査の実施にあたり、どのような指導を行っているのか。

また、高齢者が非常時に逃げ遅れることが懸念されるが、福祉施設に対する立入検査の内容について問う。

違反者に対しては マニュアルに基づき対処

マニュアルに基づき対処

答 平成24年度においては、防火対象物の立入検査を452件実施しているところである。違反に対しては、国から示されている違反処理マニュアルに基づき、まず指導から入り、次に警告、そして命令と段階を踏んで行っている。

また、福祉施設に対しては定期的な立入検査に加え、従業員数が減る夜間の時間帯を想定した避難訓練等の実施を通して指導を行っている。



やまばと

新年明けまして
おめでとうございます。

昨年は異常気象の年、わが国だけでなく、世界のあちこちで大災害が起き、時期はずれの台風30号がフィリピンを襲い、大きな被害をもたらしました。最大瞬間風速は105メートルを記録したようです。

人間社会の営みに、自然が警鐘を鳴らしたのではと考え、謙虚に受け止める必要があります。

私たち議員一同は、市民の方々が安心して暮らせる環境を構築、さらなる防災・減災の施策に向けて取り組んで参ります。

本会議での一般質問や所属の委員会などでの議員の議会活動を詳しく伝えて参りますので、引き続き本紙をご覧いただきますようお願いいたします。

市議会だより編集特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 山元 建 |
| 副委員長 | 秦 寛房実 |
| 委員 | 安黒 善雄 |
| 委員 | 多田 隆一 |
| 委員 | 山田 正司 |
| 委員 | 内藤 勝 |